

アコム株式会社

# インパクト評価書

2023年10月31日

# インパクト分析フロー

- 下記のフローで当社のインパクト（環境・社会・経済に与える影響）を分析しました。

工程	内容
① バリューチェーン分析	事業を各工程で区切り、価値創造プロセスを整理することで、インパクト分析の下地を作ります。
② インパクトマッピング	国際標準産業分類（ISIC）を用いて、業種別の一般的なインパクトを22項目で確認します。
③ インパクトの特定	①、②、そしてヒアリング結果等からインパクトを特定し、SDGsとの関連性や社会的なニーズ等との整合を確認します。
④ 目標・KPI設定	特定したポジティブインパクトが増大、あるいはネガティブインパクトが抑制されるような目標とKPIを設定します。



①

インパクトカテゴリー	PI	NI	PI	NI	
1	水	0	0	0	0
2	食糧	0	0	0	0
3	住居	0	0	0	0
4	健康・衛生	0	0	0	0
5	教育	0	0	0	0
6	雇用	0	0	1	1
7	エネルギー	2	0	0	0
8	移動手段	0	0	0	0
9	情報	0	0	1	0
10	文化・伝統	0	2	0	0
11	人格と人の安全保障	0	0	0	0
12	正義	0	0	0	0
13	強固な制度・平和・安定	0	0	0	0
14	水（質）	0	0	0	1
15	大気	2	0	0	1
16	土壌	0	0	0	2
17	生物多様性と生態系サービス	0	1	0	0
18	資源効率・安全性	0	1	0	2
19	気候	2	0	0	1
20	廃棄物	0	0	0	1
21	包括的で健全な経済	0	0	1	0
22	経済成長	2	0	0	0



③

インパクト	目標（案）	KPI（案）	関連するSDGs
気候、資源効率・安全性	・年のGHG排出量（〇年度比）	・GHG排出量削減率（〇年度比）	7, 13, 14, 15
資源効率・安全性	・産業廃棄物の発生量 ・化学物質発生量	・〇年度 ・〇年度 ・〇N年/t	9, 12, 15

④

**インパクト評価書**  
(あおぞら銀行HP上で公開)

- 当社の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ（バリューチェーン）について、公表資料ならびに当社へのインタビューから特定しました
- 債権管理回収事業の営業収益は、当社全体の営業収益に占める割合が小さいことから、当該事業が生み出すインパクトは限定的と判断し、分析対象外としています

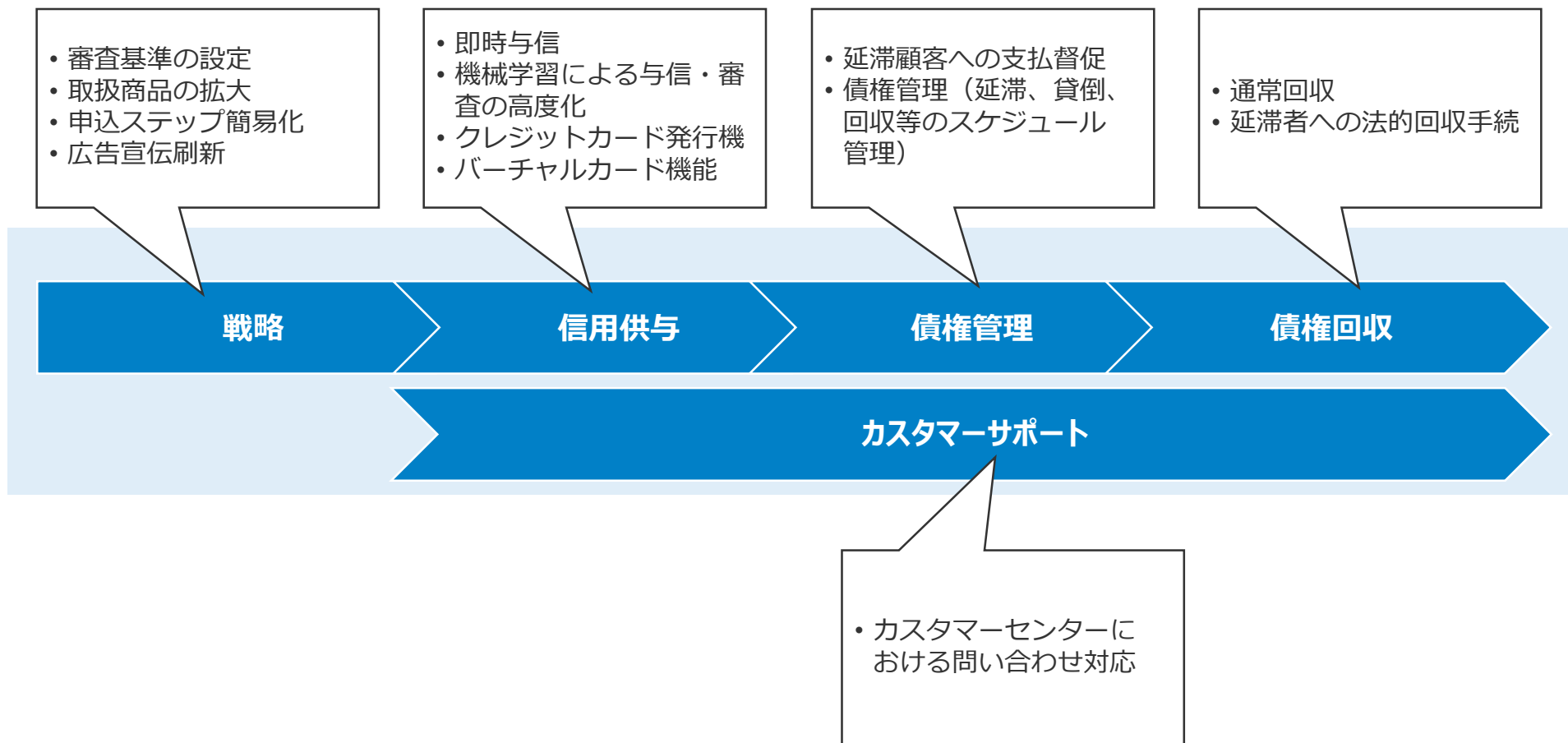
## ①ローン・クレジットカード事業、海外金融事業



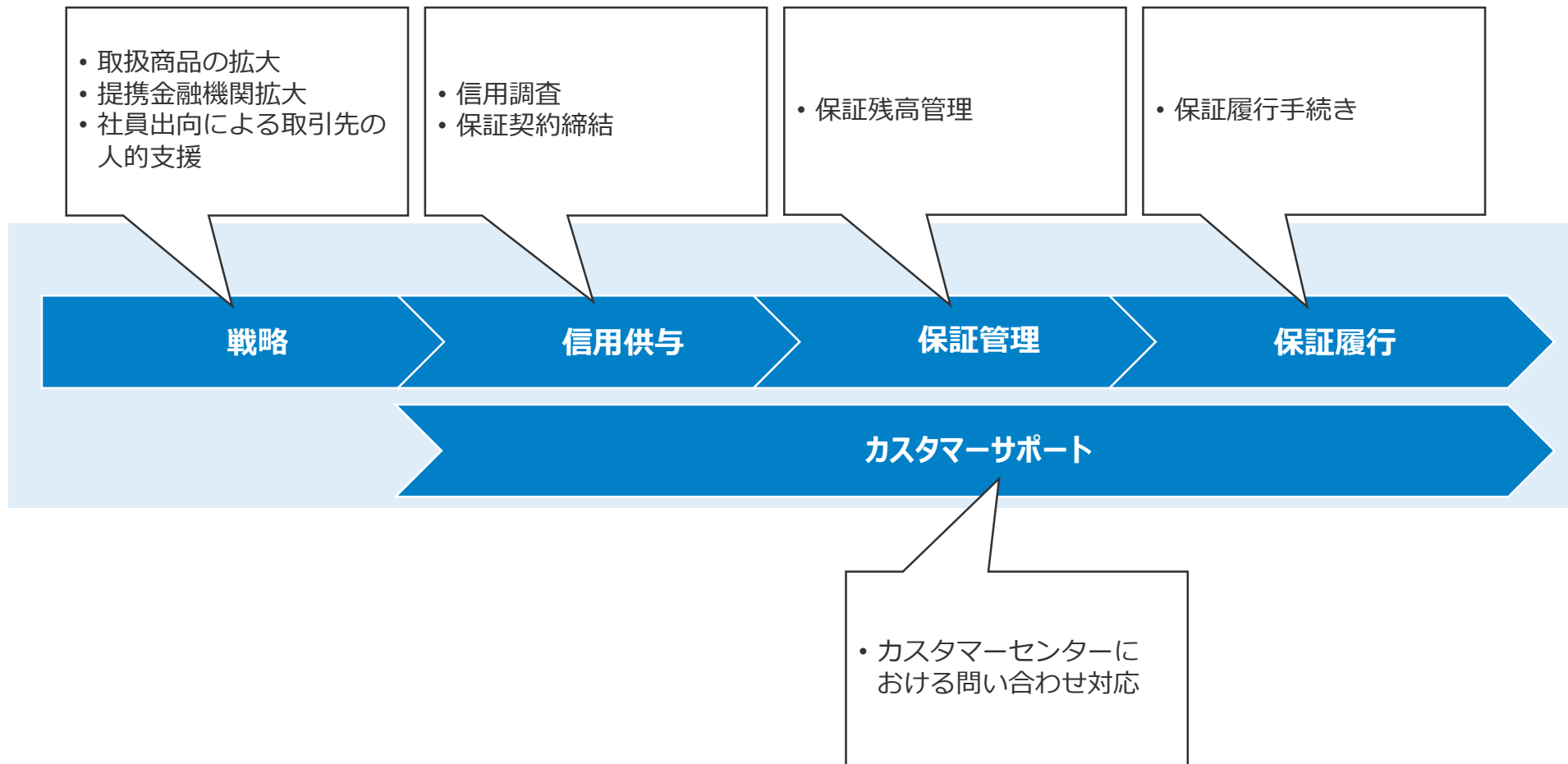
## ②信用保証事業



- 当社の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ（バリューチェーン）について、公表資料ならびに当社へのインタビューから特定しました
- 川上は当社が与えるインパクトが限定的であり、川下は不特定多数の個人となるため分析から除外しております



- 当社の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ（バリューチェーン）について、公表資料ならびに当社へのインタビューから特定しました
- 川上に該当する業種は存在せず、川下は不特定多数の個人となるため分析から除外しております



- 国際標準産業分類（ISIC）では、ローン・クレジット事業は「6443 消費者金融」と分類されます。
- UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しています。

## ISIC : 6443 消費者金融

（凡例） 2 : 影響大、 1 : 影響あり、 0 : 影響なし

インパクトカテゴリー	PI	PI補足	NI	NI補足
1 水	0		0	
2 食糧	0		0	
3 住居	0		0	
4 健康・衛生	0		0	
5 教育	0		0	
6 雇用	1	消費者金融の仕事	0	
7 エネルギー	0		0	
8 移動手段	0		0	
9 情報	0		0	
10 文化・伝統	0		0	
11 人格と人の安全保障	0		0	
12 正義	0		0	
13 強固な制度・平和・安定	0		0	
14 水（質）	0		0	
15 大気	0		0	
16 土壌	0		0	
17 生物多様性と生態系サービス	0		0	
18 資源効率・安全性	0		0	
19 気候	0		0	
20 廃棄物	0		0	
21 包括的で健全な経済	2	経済機能に不可欠な個人の金融へのアクセス	1	債務超過リスク
22 経済収束	0		0	

- 国際標準産業分類（ISIC）では、信用保証事業は「6492 その他の信用供与機関」と分類されます。
- UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しています。

## ISIC : 6492 その他の信用供与機関

（凡例） 2 : 影響大、 1 : 影響あり、 0 : 影響なし

インパクトカテゴリー	PI	PI補足	NI	NI補足
1 水	0		0	
2 食糧	0		0	
3 住居	0		0	
4 健康・衛生	0		0	
5 教育	0		0	
6 雇用	1	生計の維持	1	労働環境
7 エネルギー	0		0	
8 移動手段	0		0	
9 情報	0		0	
10 文化・伝統	0		0	
11 人格と人の安全保障	0		0	
12 正義	0		0	
13 強固な制度・平和・安定	0		0	
14 水（質）	0		0	
15 大気	0		0	
16 土壌	0		0	
17 生物多様性と生態系サービス	0		0	
18 資源効率・安全性	0		0	
19 気候	0		0	
20 廃棄物	0		1	事務所から出る一般廃棄物
21 包括的で健全な経済	1	経済活動を可能にする	0	
22 経済収束	0		0	

# インパクトマッピング (一覧)

		ローンクレジット		信用保証		
		PI	NI	PI	NI	
インパクトカテゴリー		PI	NI	PI	NI	
入手可能性、アクセス可能性、手ごろさ、品質（一連の固有の特徴がニーズを満たす程度）	1	水	0	0	0	0
	2	食糧	0	0	0	0
	3	住居	0	0	0	0
	4	健康・衛生	0	0	0	0
	5	教育	0	0	0	0
	6	雇用	1	0	1	1
	7	エネルギー	0	0	0	0
	8	移動手段	0	0	0	0
	9	情報	0	0	0	0
	10	文化・伝統	0	0	0	0
	11	人格と人の安全保障	0	0	0	0
	12	正義	0	0	0	0
	13	強固な制度・平和・安定	0	0	0	0
質（物理的・化学的構成・性質）の有効利用	14	水（質）	0	0	0	0
	15	大気	0	0	0	0
	16	土壌	0	0	0	0
	17	生物多様性と生態系サービス	0	0	0	0
	18	資源効率・安全性	0	0	0	0
	19	気候	0	0	0	0
	20	廃棄物	0	0	0	1
人と社会のための経済的価値創造	21	包括的で健全な経済	2	1	1	0
	22	経済収束	0	0	0	0

(凡例) 2 : 影響大、1 : 影響あり、0 : 影響なし



- インパクトマッピングの22項目のカテゴリとSDGsは、以下のように対応しています

		SDGs																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	水						●											
2	食糧		●															
3	住居											●						
4	健康・衛生			●														
5	教育				●													
6	雇用								●									
7	エネルギー							●										
8	移動手段											●						
9	情報									●								
10	文化・伝統											●						
11	人格と人の安全保障										●							
12	正義																●	
13	強固な制度・平和・安定																●	
14	水（質）						●											
15	大気			●														
16	土壌																●	
17	生物多様性と生態系サービス														●	●		
18	資源効率・安全性							●					●					
19	気候													●				
20	廃棄物												●					
21	包摂的で健全な経済					●			●									
22	経済収束	●																●

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

## ポジティブインパクト



- 経済機能に不可欠な個人の金融へのアクセス



- 経済機能に不可欠な個人の金融へのアクセス
- 消費者金融の仕事



- 債務超過リスク



- 債務超過リスク

## ネガティブインパクト

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

## ポジティブインパクト



- ジェンダー平等を実現しよう
- 経済活動を可能にする



- 働きがいも経済成長も
- 経済活動を可能にする
- 生計の維持

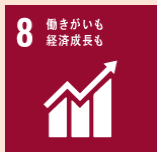
戦略

信用供与

保証管理

保証履行

カスタマーサポート



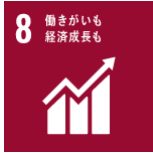

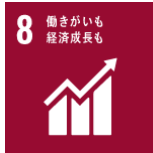

- 働きがいも経済成長も
- 労働環境



- つくる責任 つかう責任
- 事業所から出る一般廃棄物

## ネガティブインパクト

- ・ 特定されたインパクトに関する目標・KPIについて、当社と協議のうえ、以下のように選択し設定しました

インパクト	目標	KPI	関連するSDGs
包括的で健全な経済 (PI)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 営業債権残高のうち ローン・クレジットカード事業に係る残高 ：2025年3月までに9,842億円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 営業債権残高のうち ローン・クレジットカード 事業に係る残高</li> </ul>	
雇用、 人格と人の安全保障、 包括的で健全な経済 (PI)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 係長以上の役職に占める女性労働者の割合 ：2025年3月までに25.0%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 係長以上の役職に占める 女性労働者の割合</li> </ul>	  

※ PI：ポジティブインパクトの拡大



### ご留意いただきたい事項

- 本評価書の内容は、あおぞら銀行がその裁量により信頼できると判断した現時点で入手可能な公表資料や借入人へのヒアリングを通じて収集した情報に基づいて、現時点での状況の評価し作成されたものですが、あおぞら銀行は、当該情報の正確性、適時性、網羅性、完全性及び特定目的への適合性その他一切の事項について表明または保証するものではなく、当該情報を使用した結果について一切の責任を負いません。
- あおぞら銀行は、法律、会計、税務等の専門的資格を求められる内容に関しアドバイスを行う立場にありません。これらの専門的内容等につきましては、独立したそれぞれの専門家にご相談願います。
- 本評価書に係る一切の権利はあおぞら銀行が保有しています。本評価書の全部または一部をあおぞら銀行に無断で複製、翻案、改変等することは禁止されています。